



文政小 第11号

学校便り
文責
生田 文明

授業改善に向けて

教師主導から子供主体の授業へ

本校では、上記のように教育目標を定め、①やる気「何事にもチャレンジする子供」、②勇気「優しい子供」、③根気「最後までやり抜く子供」をキーワード(合い言葉)にして、子供たちに、「主体的に学習や活動に取り組む能力」「段取りをつける力」「寛容的コミュニケーション能力(思いやりの心を持った言動)」「粘り強く課題に取り組む能力」を育てることを中心に据え、日々の教育活動を行っています。



4年(図工)授業の様子



授業研究会の様子



先生方の授業参観の様子

これらの力を付けるために、授業改善にも取り組んでいるところです。教師主導の授業から、子供主体の授業へ。子供の「わくわく」が連続し、「分かった」「できた」「もっとやってみよう」が生まれる授業を目指しています。

そこで、授業改善を図るために、十四日(水)に市教育委員会から講師を招聘し、四年生図工の授業研究会を実施し、全職員で、研修を行いました。本研究会では、子供たちが、学習の見通しをもつて、自ら学び続けるために、興味関心「わくわく感」を高めるための授業について、研究しました。今回の研修会で学んだことを日々の授業で生かすとともに、十一月に行う、教師相互の授業参観ウィークで自らの授業検証を行い、授業改善をさらに進めて行く予定です。

文政っ子応援協議会

地域との連携で

豊かな学びへ



「子どものために、地域を生かした豊かな学びができるように。」と昨年十月からスタートした本協議会。今年度は、コロナ禍の中で、特に児童が安心安全に学校で学べるようにと、児童への手づくりマスクの製作や放課後のトイレやノブ、手摺り等の消毒作業等の取組も行っていただいています。

本協議会には、下部組織として三つの部会(学習部会・環境部会・安全部会)があり、それぞれの部会に地域のボランティアの方々に参加していただき、学校を支援していただいています。

四月からこれまで、各部会で、子供たちのために、様々な活動を行っていただいていたところですが、今回は、十月の各部会の取組を紹介します。

◎学習部会



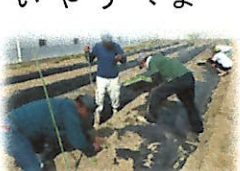
ミシン縫い指導



文政の野菜づくり講話

・各クラスでの朝の読み聞かせ(10月～)・ミシン縫い(家庭科)補助・書写(毛筆)、文政の農業について(総合)、姿を変え大豆(国語)でのゲストティーチャー等にご協力いただきました。

◎環境部会



農園の維持・管理



サツマイモの収穫指導 レタスの苗植え

・学校内のふるさと農園の維持管理。
・今月は、レタス・大根・ブロッコリー等の種まきや苗の定植の準備・指導、及びサツマイモの収穫指導にご協力いただきました。

◎安全部会

登校時の交通安全指導、下校時の児童見守り、コロナ対策で、放課後のトイレ・ノブ・手摺りの消毒作業(毎日二〜四名来校)等を行っていただいています。



放課後の消毒作業



毛筆指導



朝の読み聞かせ



大豆からきなこへ